

2025 年 10 月 31 日
 公益社団法人日本技術士会中部本部
 静岡県支部 CPD 委員会

2025 年度 第 3 回講演会 参加者アンケート集計結果

アンケート集計条件 (講演会実施日：2025 年 10 月 18 日)

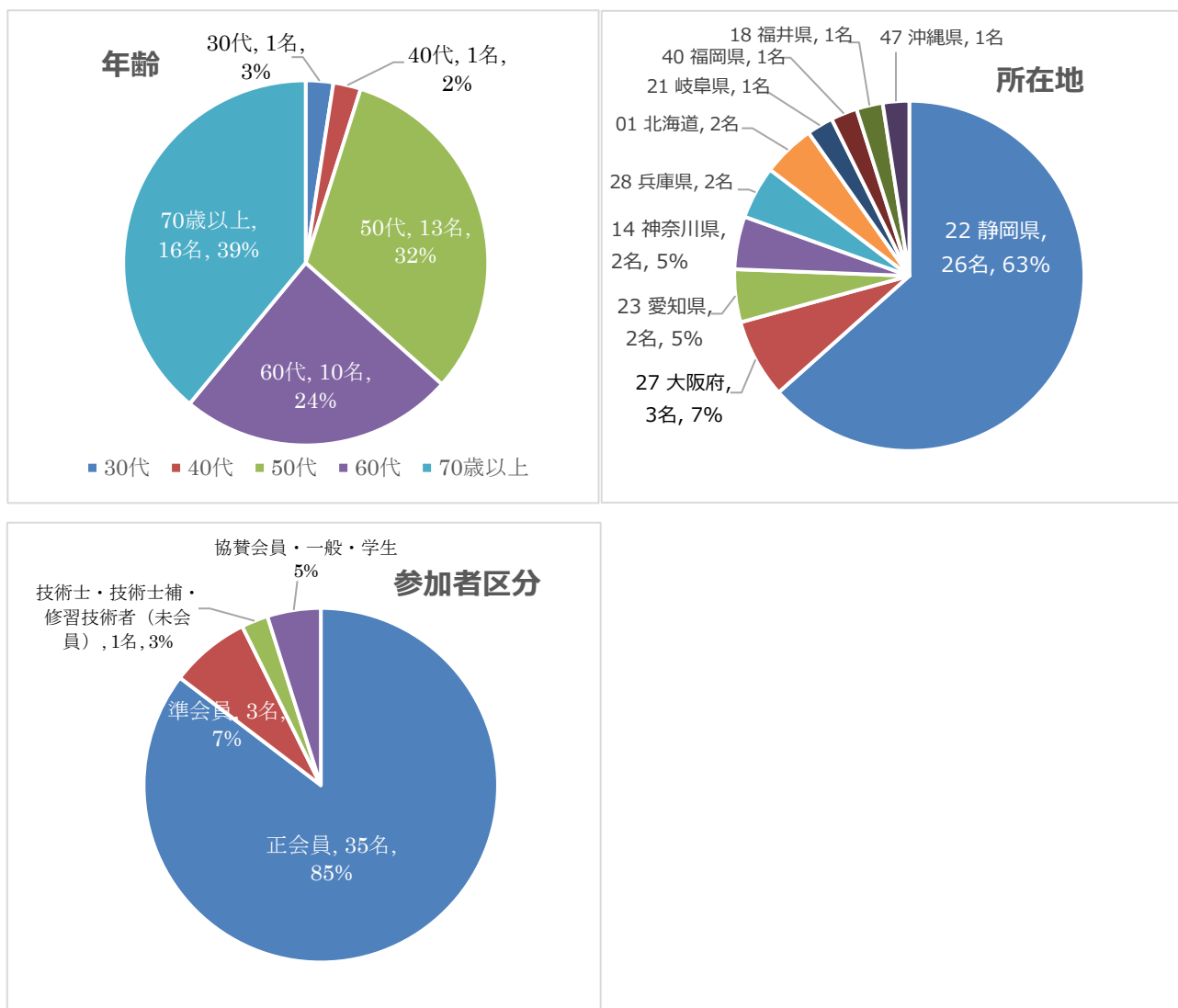
アンケート回収方法： Google フォームを活用した Web 経由による回収

アンケート回収期間： 2025 年 10 月 18 日から 10 月 29 日 (12 日間)

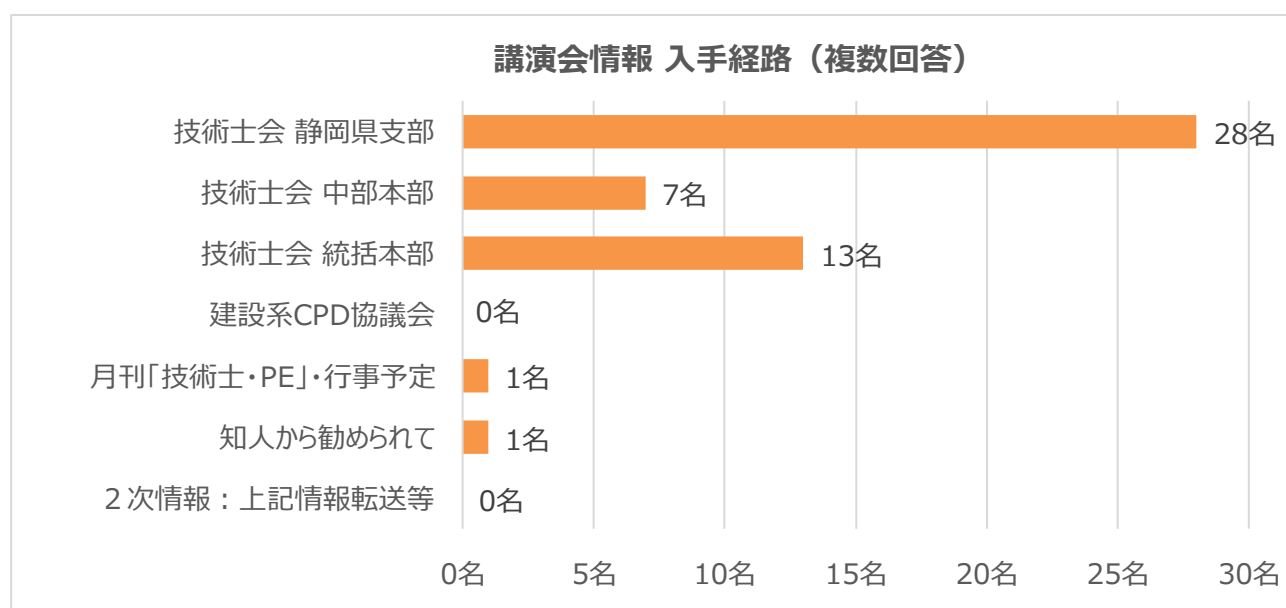
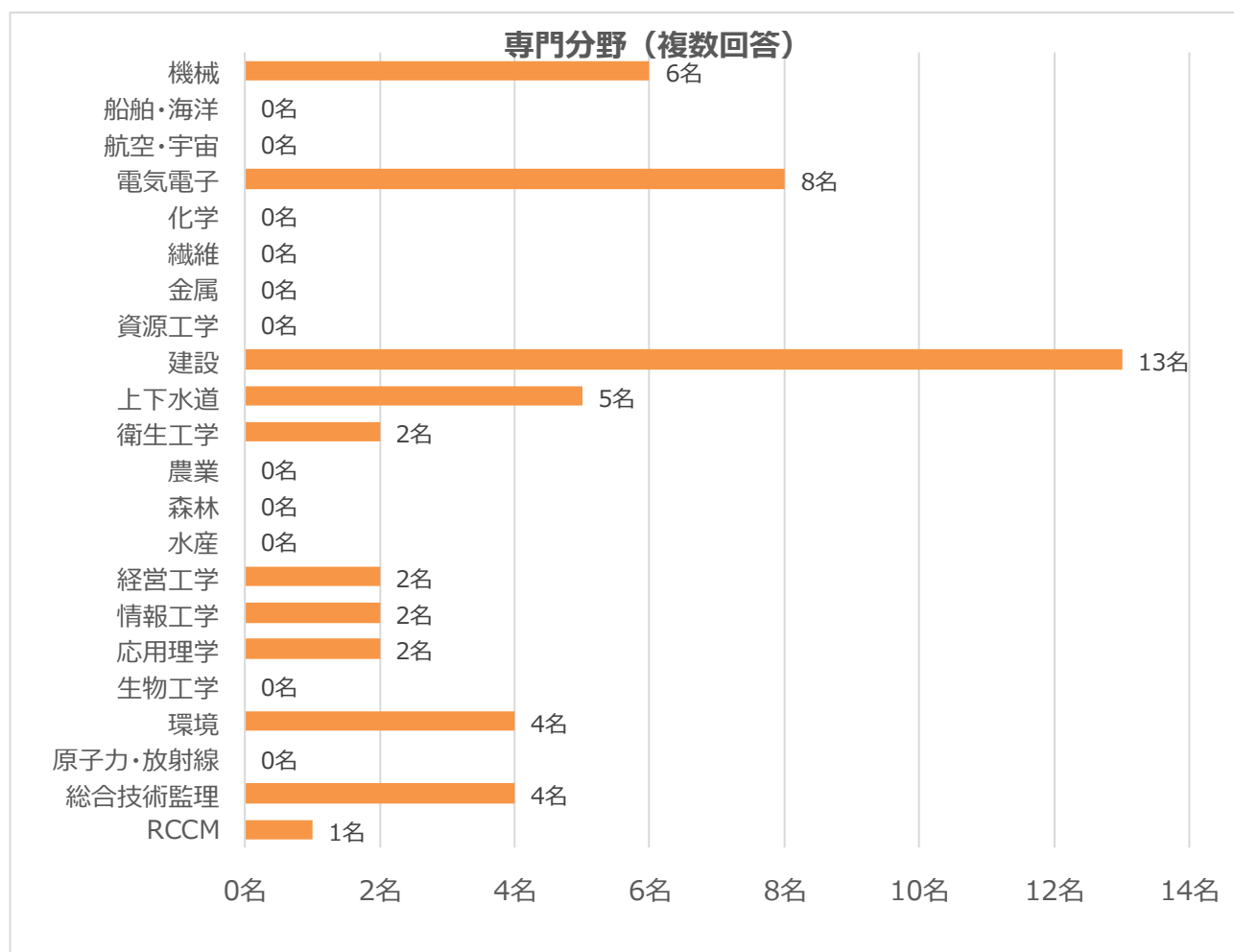
アンケート回収件数： 41 名 (重複回答を除く)

アンケート回収率： 85 % (講演会参加者 48 名)

講演会 参加者情報

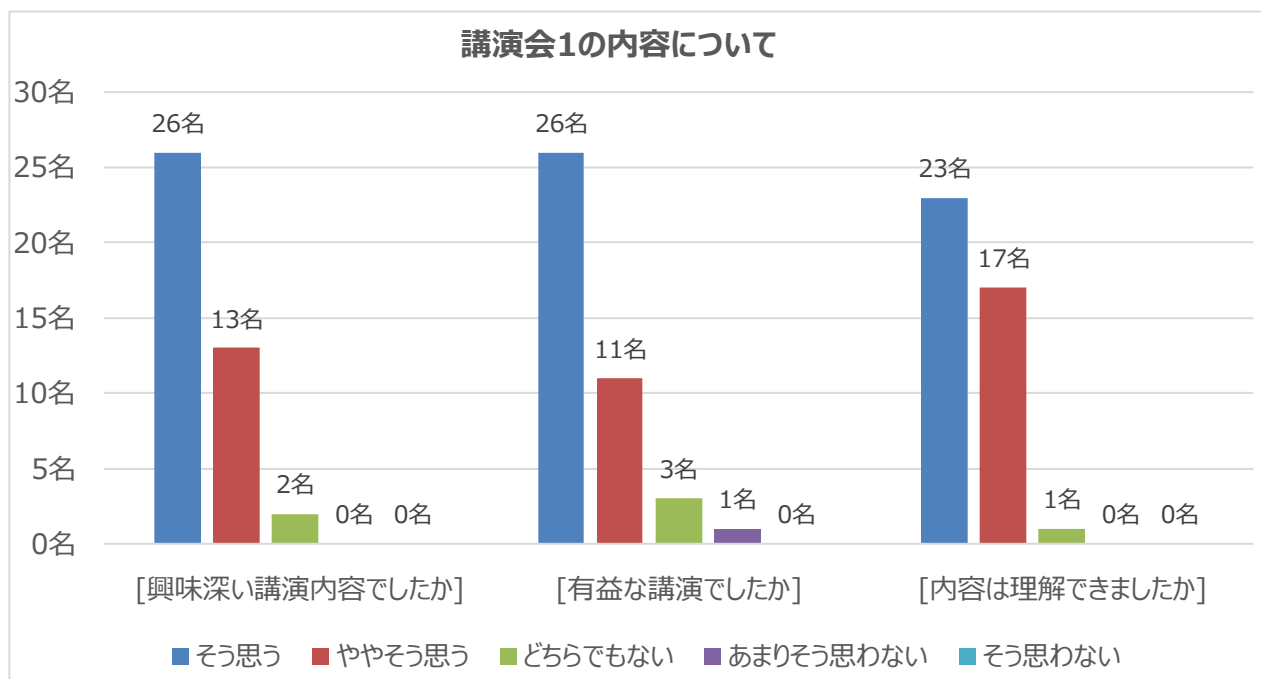


講演会 参加者情報

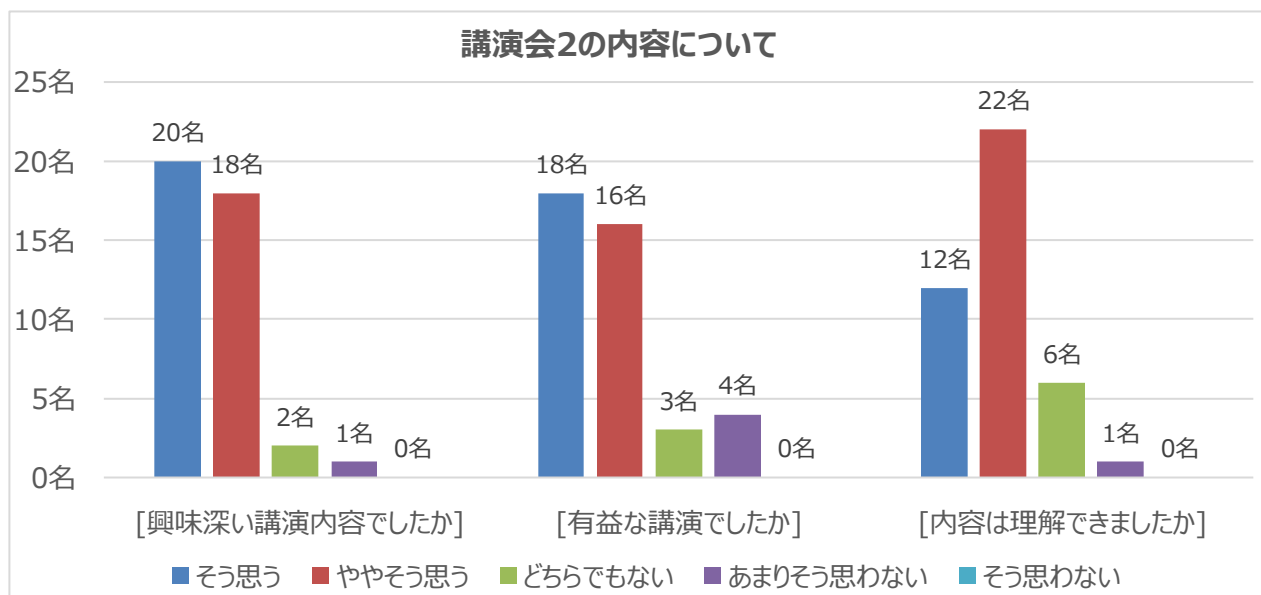


講演会の内容について（参加者のコメントは別紙①参照）

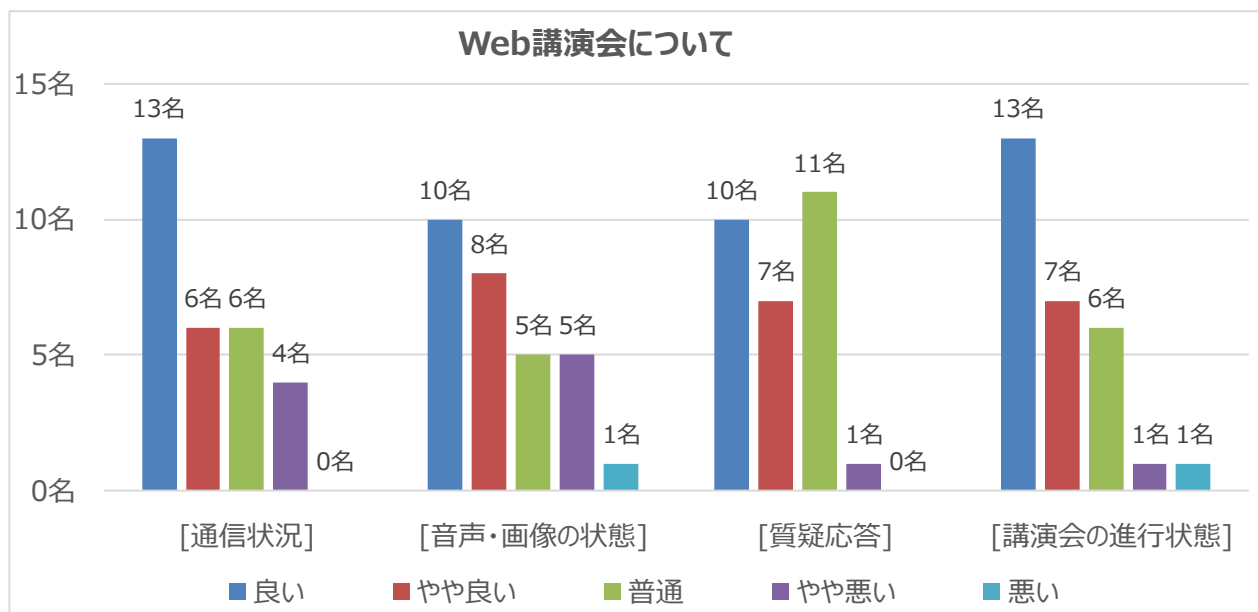
講演 1 「世界のエネルギー情勢と日本の産業と生活への影響」



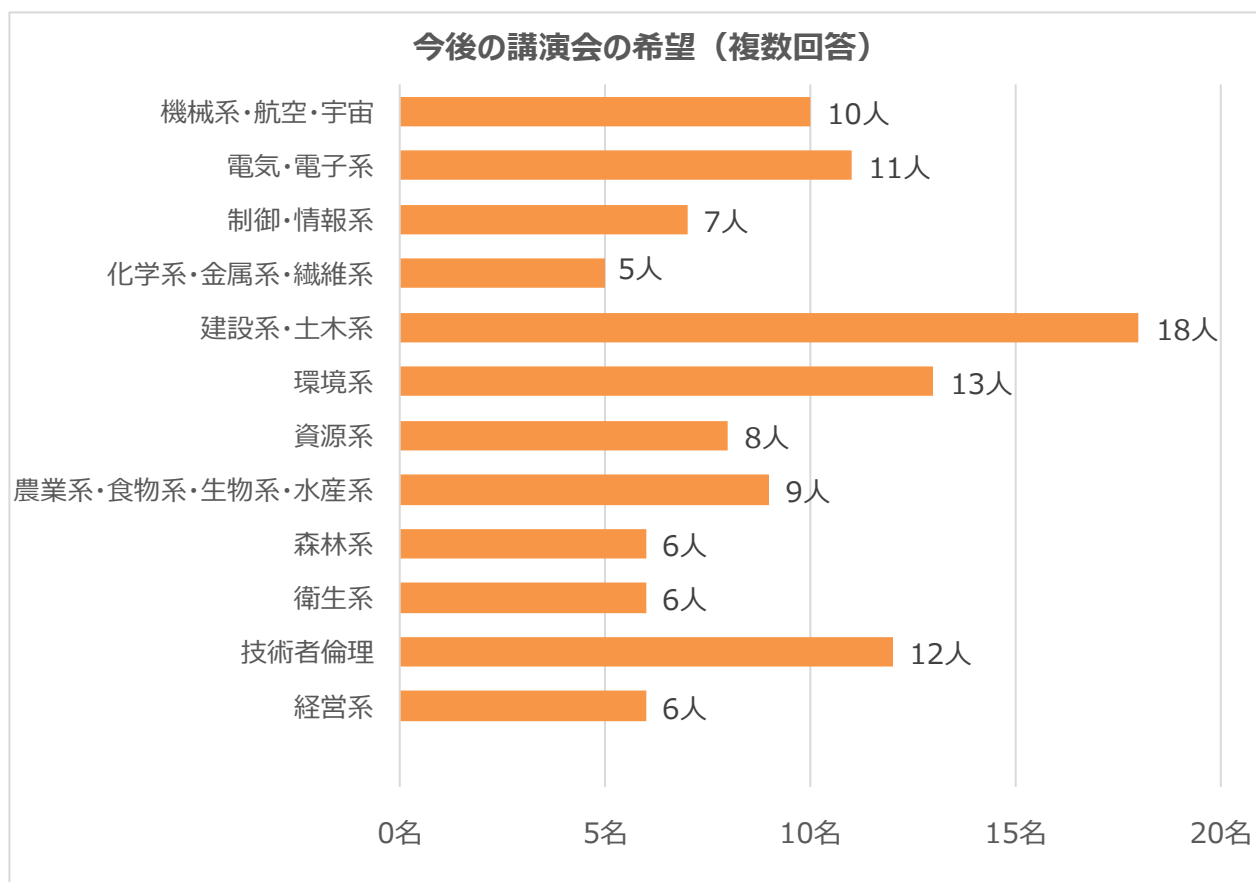
講演 2 「再生可能エネルギーだけで構成されるマイクログリッドの構築と運用」



Web 講演会について



今後の講演会の希望



別紙①-1 講演 1「世界のエネルギー情勢と日本の産業と生活への影響」コメント（23 件）

- ご講演ありがとうございました。勉強になりました。
- 再エネの問題点への考え方がクリアで、参考になりました。
- ほぼ理解できました。
- 日本の産業衰退が新規エネルギー普及を阻害していることを理解しました。
- 平易でわかりやすい説明でした。
- 日本が置かれている状況を再認識できました
- エネルギーの利用の仕方を、人々の活動と関連付け、解説ご講義頂けたため、とても参考になりました。また、地元県内の産業の大幅な変化についてもご講義頂けたため、こちらも非常に参考になりました。
- ロシアによるウクライナへの紛争が、世界のエネルギー情勢に大きく影響していることを強く感じた。また、日本の産業と生活への影響も石油などエネルギー情勢が大きく影響していることを感じた。話を聞くことにより、遠いロシア・ウクライナ紛争が身近なものであると感じる時間であった。
- 知識の良い棚卸しになった
- 電力問題のあるべき方向性も知りたかった。
- なかなか独善的な主張で興味深く有意義であった
- 頭の整理になりました。
- エネルギー情勢の分析によりデータをわかりやすく説明していただいたと思う。総論と各論になるが、地球温暖化をストップさせるため世界が統一した目標定め、実現する努力をしなければこの問題は解決しないと思います。
- 勉強になりました。ありがとうございました。
- 今後ニュースを見るときは、数字の出所や信憑性にも気をつけようと思います。
- 世界のエネルギー情勢について、かなり手厳しいお話を伺いました。
- 本音の見える講演で、面白かった。
- エネルギー消費から捉えた経済情勢について見る事ができた。とくに、データセンター建設ラッシュにともなう爆発的な電力需要の増加への取組みについて問題意識を持つことができた
- エネルギー情勢と日本の立ち位置がよく理解できた。
- エネルギーの利用実績データと、それを利用した人々の日常の活動との関連を、具体的にご解説して頂き、とても参考になりました。直近の10年間の静岡県内の産業は様変わりしてしまい、大幅に変更を余儀なくされている状況のご解説も、とても参考になりました。
- 自分は、風力発電、太陽光発電の保守、建設経験者であり、世界の電力情勢は再生可能エネルギー重視の方向で進んでいくであろう事を想定して参加したが、AI設備等の電力事情から既存の化石燃料使用の発電所運転も必至である事を認識した。ありがたい講演でした。
- AIと電力事情の関係は、衝撃的でした。
- エネルギーへの考え方 S+3E が重要であることが重要、Economy の重要性が理解できた

別紙①-2 講演 2 「再生可能エネルギーだけで構成されるマイクログリッドの構築と運用」 コメント (23 件)

- 貴重な体験をご講演頂きありがとうございました。勉強になりました。
- マイクログリッドとメイングリッドの S+3E に基づく比較が前提として必要ではないかと感じました。
- 余り理解できませんでした。
- ご丁寧な説明でしたが、専門的過ぎて、分野の私にとって、理解できなし点が多かったです。
- 専門的で理解できなかった。
- 知らない分野の現状を知れて良かったです
- 水素などの 2 次エネルギーに注目が集まる状況が見受けられますが、やはり重要なのは 1 次エネルギーであることが、良くわかりました。
- p v は、太陽電池。B E S S とは、蓄電池。について、初めて聞いた言葉であった。赤道直下のタンザニアでの太陽電池の話も聞いた。日本だけではなく、世界の気候を相手に研究していることに関心をした。
- もう一度チャレンジしようと思った
- 専門性の高い講演でしたので、専門用語が難しかったです。マイクログラッドの実現可能性も見えれば良かったと思います。
- 知らないことが多く、勉強になった。
- 再生可能エネルギーは費用対効果に問題がありそうです。地球温暖化を低減させるためには強い政策が必要です。この手の話題は、今後必要と思います。
- 貴重なお話ありがとうございました。
- 講演 1 と逆の立場なのが多様性があってよいと思いました。
- できるだけ未来のエネルギー事情が良い方向に進んで行ってもらいたいと思います。
- 比較的小規模で、モデル事業からなど取り組みやすい事業だと思います。順次拡大していけば面白いテーマだと思います。
- マイクログリッド構築、実現にあたっての技術的課題、考慮点について知ることができた
- やや専門性が高いように感じた。電力系統の潮流計算などは、講演には必要かもしれないが、電気以外の会員にはちょっと難しかったかも。
- 水素や電池などの貯めてから使う 2 次エネルギーよりも、やはり、1 次エネルギーがとても大事であることが良く分かりました。
- マイクログリッドを具体的に構成するのに必要な、発電・蓄電容量、ダミーロード容量、適切な等速制御発電容量／出力制御発電容量比、電力系統への再接続要領や必要な装置について紹介いただける機会がありましたら、是非聴講させていただきます。
- 専門分野の応用で、マイクログリッドには大変興味がありました。システム構築の考え方、アフリカでの実践等大変参考になりました。自分も 40 年前に西アフリカですがガーナで無線設備の構築で現地作業に携わった経験がありますが、プロジェクトの成就是非常に困難です。初心忘れず、今後もアフリカでのプロジェクトを推進願いたいです。
- 海外での実証実験は、具体的で分かり易かったです。
- 再エネだけで、無理に蓄電池でグリッドを構成する意味が理解できない。S+3E を考えるべき、本グリッドを構成するためのエネルギーとコストは現実的か疑問

別紙② その他・全体コメント（16 件）

- ありがとうございました。勉強になりました。
- ハイブリッドの講演を継続願います。
- 彩な講演陣をいつも紹介いただき、執行部、CPD 委員会皆様のご苦勞が良くわかります。ありがとうございます。一方、お願いがあります。スムーズな司会進行を要望します。講演終了後拍手、最後に「もう一度盛大な拍手をお願いします。」が王道だと思います。よろしくお願いいたします。
- 様々なジャンルで、回数を多く講演を開催してほしいです
- アンケートの回答が遅れ、申し訳ありません。アンケートの内容も、時間が過ぎたため、当日の内容を忘れかけています。申し訳ありません。
- 遠隔があると助かります
- アンケートの回答、遅くなりまして申し訳ございませんでした。土曜日の開催日はありがたいです。
- web 聴講
- 貴重なご講演ありがとうございました。
- 1 講演 90 分前後×2 講演が多いですが、たまには 3～4 講演、お願いしたいです。年に 1、2 回でいいので、75 分（90 分でもいいです。）×4 講演の開催を希望します。
- 今後もハイブリット形式の講演会を、よろしくお願いいたします。
- 土曜日午後というのが、参加しやすい開催日時だ
- アンケートが届いていないとのご連絡だったため、回答させて頂きました。
- 遠隔地である北海道から参加させていただき、ありがとうございました。今後も Web 参加の枠を設定いただきたくお願いします。
- 専門分野の情勢、知識等の最新情報収集に非常に役立ちました。このような企画の講演を配信いただき、感謝しております。ありがとうございました。
- 講師と講演内容の選定は、事務局のレベルの高さを感じます。毎回、勉強になります。ありがとうございます。

たくさんの貴重なご意見ご要望を寄せていただきました。

本項で頂いた貴重なご意見、ご要望は今後の例会運営の参考とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

以上